

The image shows a Razer Orbweaver Chroma Stealth Edition keyboard. The keyboard is black with a minimalist design. The Razer logo is visible in the top right corner, and the product name "ORBWEAVER CHROMA STEALTH" is printed across the top of the keyboard in a light green color. The keys are black with white lettering. The keyboard is shown from a top-down perspective, highlighting its compact and sleek form.

ORBWEAVER CHROMA STEALTH



Razer Orbweaver Chroma Stealth Edition は、FPS、RTS、および MMO RPG で使用するすべてのコマンドとスキルを、指先ひとつで使える 20 個のメカニカルキーに集約したデバイスです。ゲーム内で超高速のコマンド入力を実現するために、各キーの押下圧は 45g に最適化されています。このメカニカルキーの特徴である静かな打鍵感により、ゲーム体験においてまったく新しい感覚が作り出されます。

快適にゲームプレイをするため、Razer Orbweaver Chroma Stealth Edition は、ハンドレスト、サムレスト、パームレストの各部分が調整可能になっています。

Razer Orbweaver Chroma Stealth Edition を使用してゲームを完全にコントロールし、密やかに、勝利を収めてください。

目次

1. パッケージ内容 / システム要件.....	3
2. ユーザー登録 / テクニカルサポート	4
3. 技術的な仕様	5
4. 各機能の説明	6
5. RAZER ORBWEAVER CHROMA STEALTH の使い方	7
6. RAZER ORBWEAVER CHROMA STEALTH のインストール方法	11
7. RAZER ORBWEAVER CHROMA STEALTH の設定	12
8. 使用上の注意とメンテナンス	37
9. 法的権利	39

1. パッケージ内容 / システム要件

パッケージ内容

- Razer Orbweaver Chroma Stealth ゲーミングキーボード
- 重要な製品情報ガイド

システム要件

- USBポート搭載の PC / Mac
- Windows® 10 / Windows® 8 / Windows® 7 / Windows Vista® / Windows® XP (32 bit) / Mac OS X (10.8 – 10.10)
- インターネット接続
- 200MBのハードディスク容量

2. ユーザー登録 / テクニカルサポート

ユーザー登録

www.razerzone.com/jp-jp/razer-id にアクセスして Razer ID を登録すると、さまざまな Razer の特典を入手できます。例えば、Razer Synapse を利用して製品の保証状況に関するリアルタイム情報を取得できます。Razer Synapse とその全機能に関する詳細は、www.razerzone.com/jp-jp/synapse にアクセスしてください。すでに Razer ID をお持ちの場合は、Razer Synapse アプリケーションで電子メールアドレスをクリックして製品を登録し、ドロップダウンリストから保証ステータスを選択します。オンライン製品登録については、www.razerzone.com/registration にアクセスしてください。ウェブサイトから登録する場合、保証ステータスを確認することはできないのでご注意ください。

テクニカルサポート

登録による特典:

- 1年間の 製造元限定保証
- www.razersupport.com での無料のオンライン技術サポート。(英語のみ)

3. 技術的な仕様

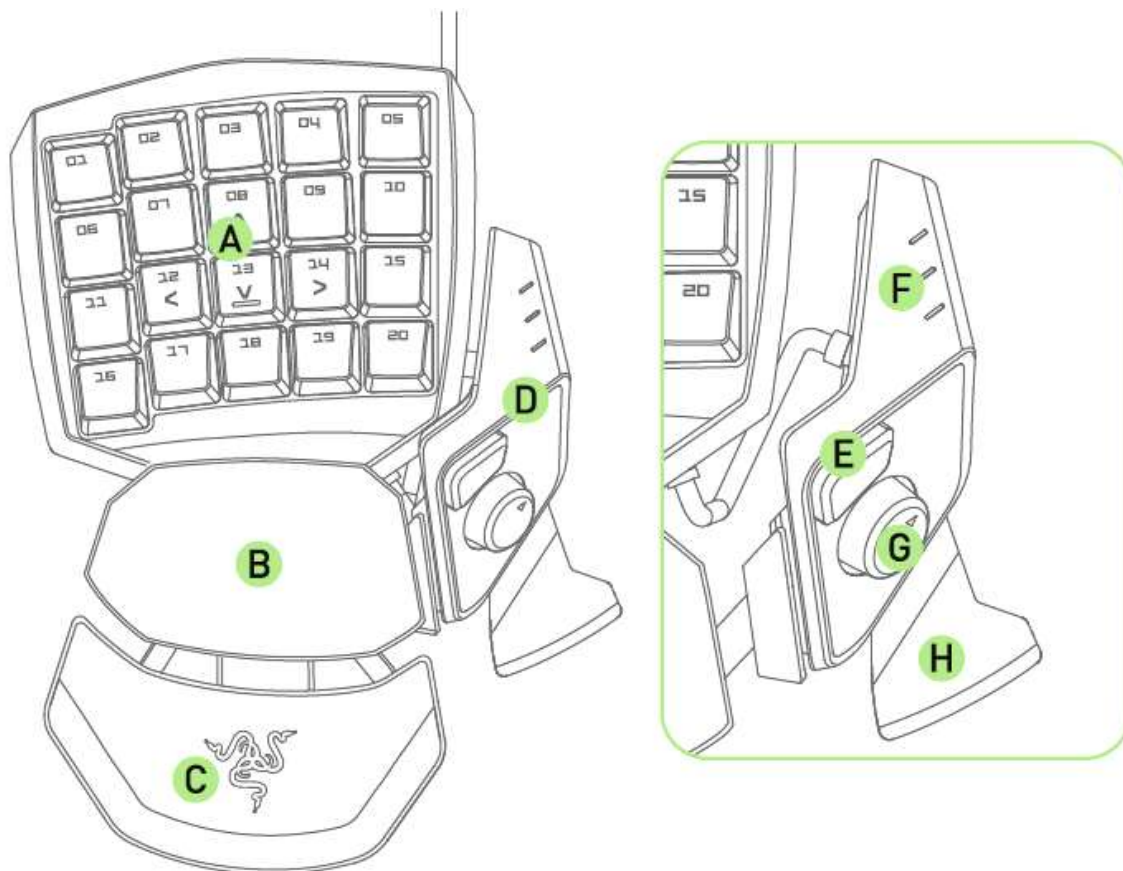
技術仕様

- 作動圧 45 g の Razer™ スイッチ
- フルプログラム可能な30個のボタン
- 1680万色のカラーオプションを備えた Chroma ライティング
- プログラミング可能な8方向サムパッド
- 快適性を高める調整可能なハンドサイズ・サムレスト・パームレスト
- 8 種類のキーマップを瞬時に切り替え可能
- 文字数制限なしのマクロ機能
- Synapse対応
- 編組ファイバーケーブル
- 限なしのゲームプロファイルを保存可能

サイズおよび重量(概算)

- 幅 202mm / 7.95"
- 高さ 154mm / 6.06"
- 奥行き 55mm / 2.17
- 重量 395 g / 0.87lbs.

4. 各機能の説明

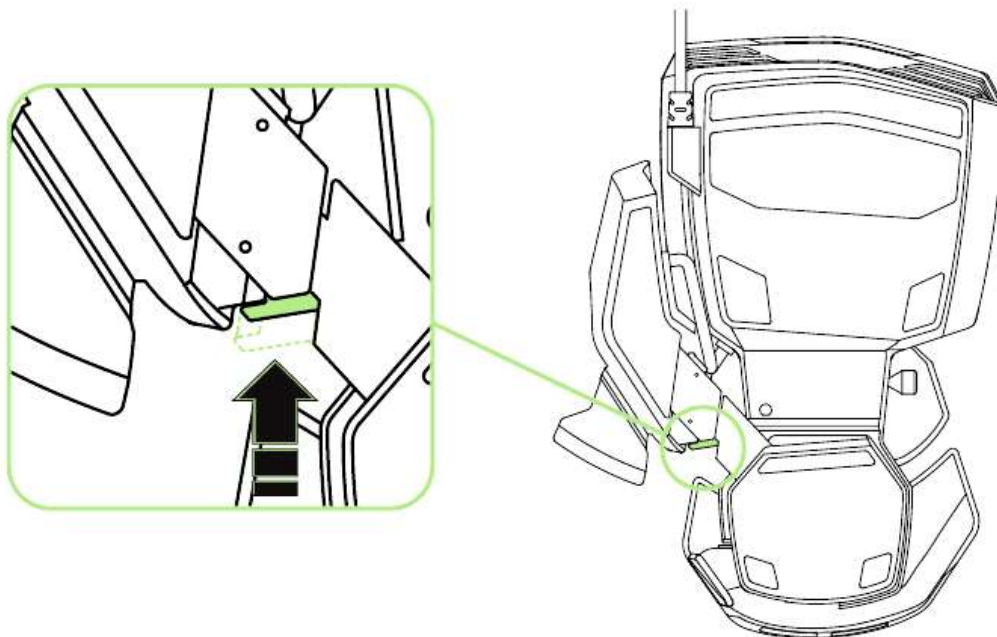


- A. 20 個のバックライト付きメカニカルキー – フルプログラミング可能
- B. 傾きを調整可能なパームレスト
- C. 調整可能なやわらかいリストパッド
- D. 調整可能なサムモジュール
- E. Hyperresponse サムキー
- F. キーマップインジケータ
- G. プログラミング可能な 8 方向サムパッド
- H. スペースバーアクチュエータ

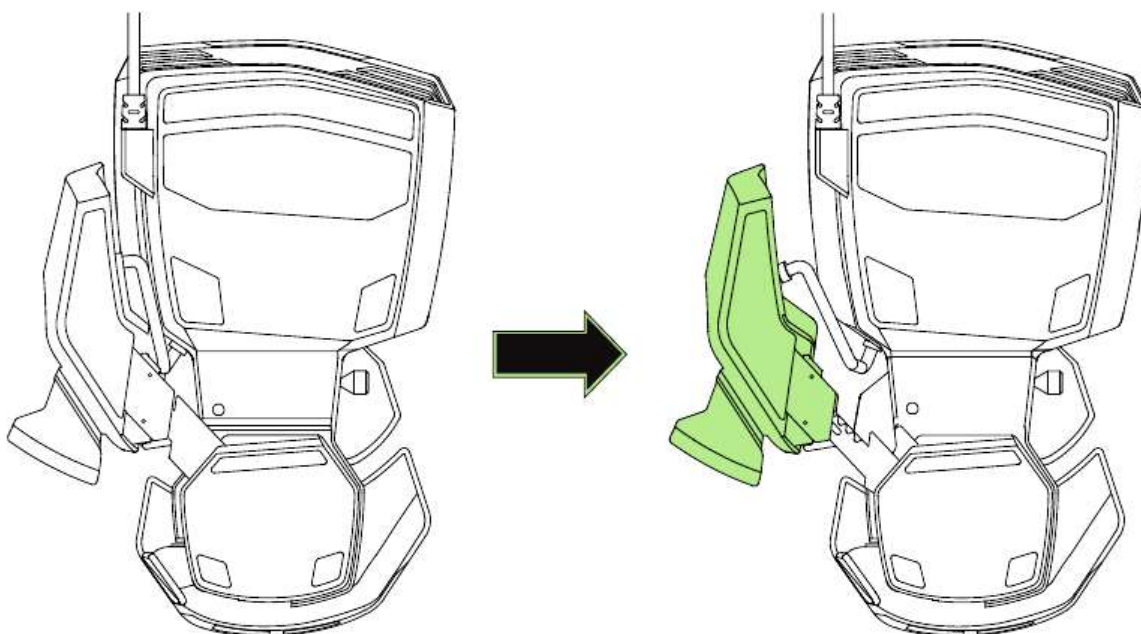
5. RAZER ORBWEAVER CHROMA STEALTH の使い方

サムモジュールを調整する

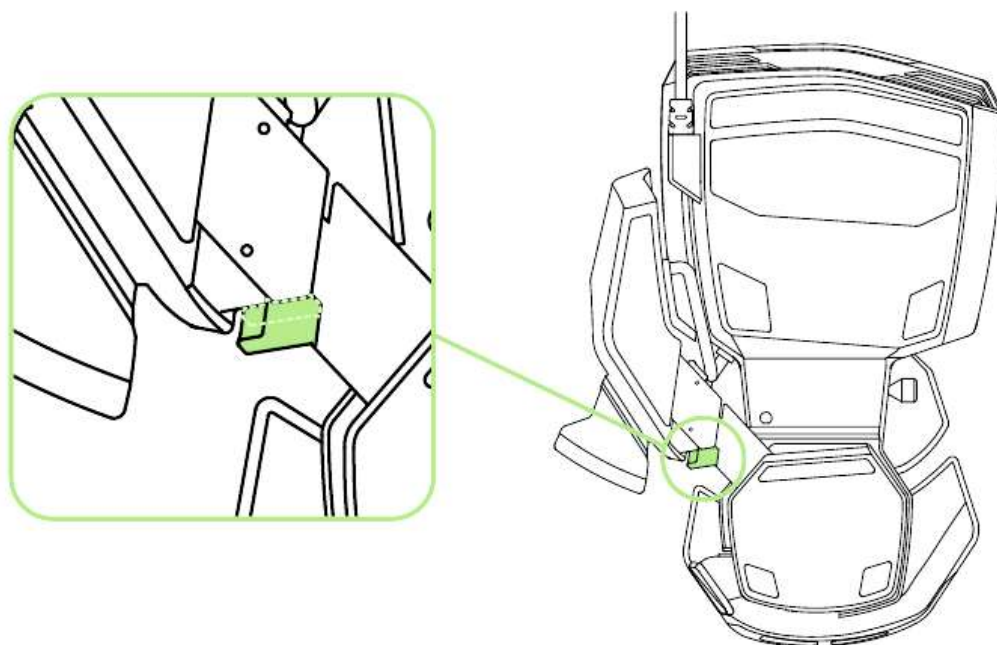
1. ボタンを押し続けると、サムモジュールのロックが解除されます。



2. 調整されるために、斜めにサムモジュールをすべらせてください。

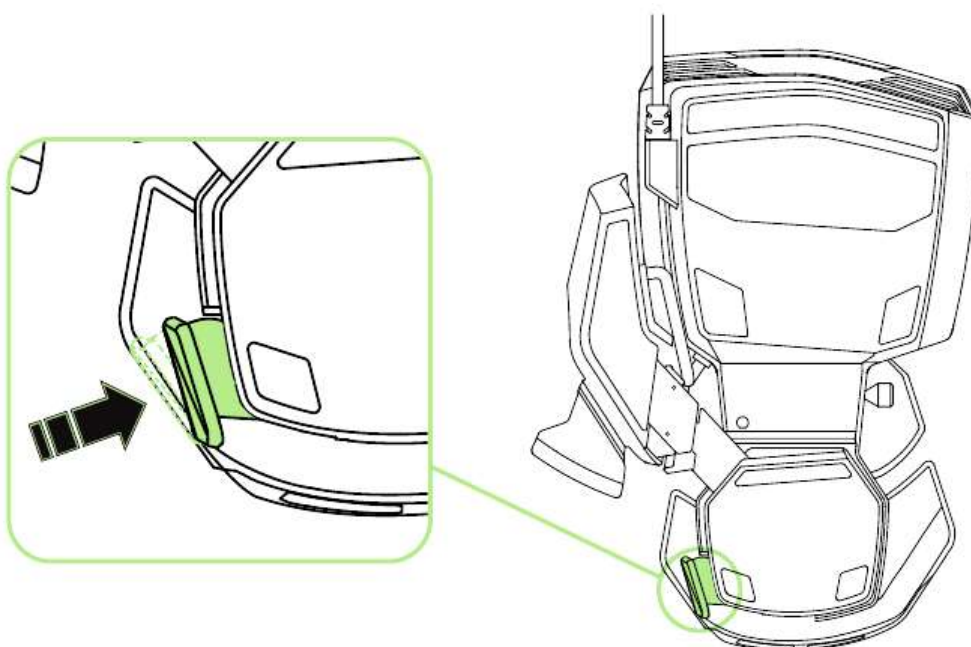


3. ボタンを放すと、サムモジュールがその位置にロックされます。

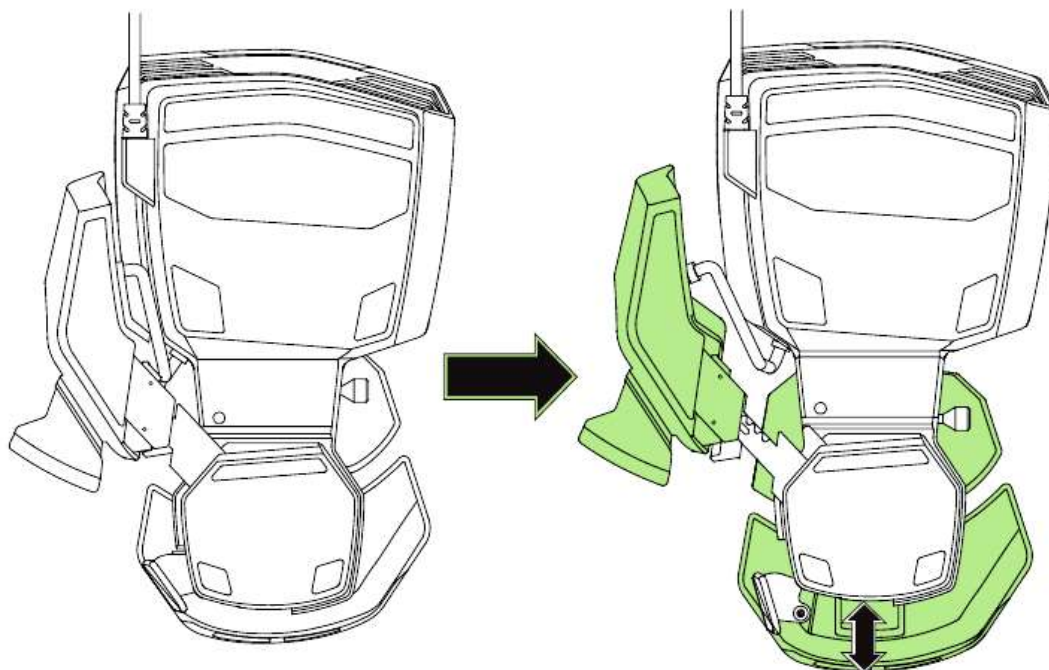


長さを調整する

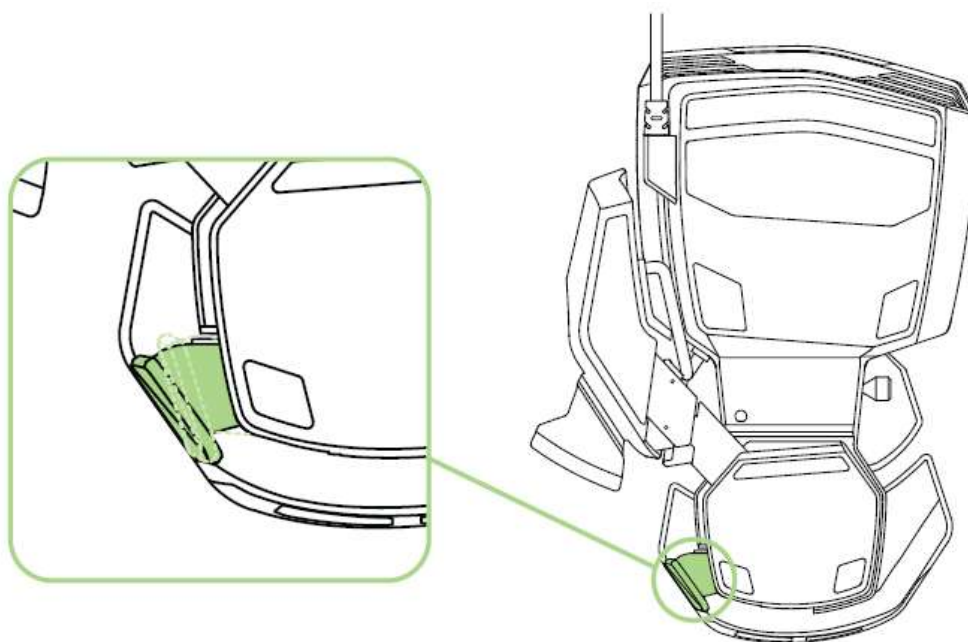
1. レバーを押し続けると、Razer Orbweaver Chroma Stealth の下半分のロックが解除されます。



2. Razer Orbweaver Chroma Stealth の下半分を上下にスライドして調整できます。



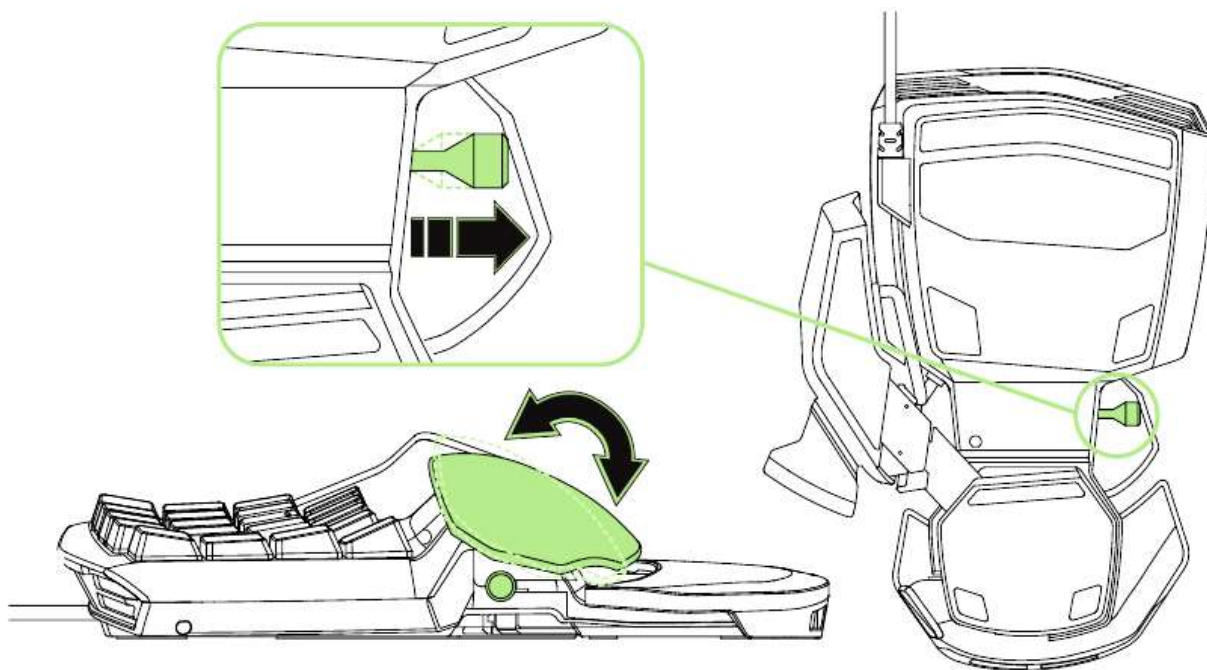
3. レバーを放すと、下半分がその位置にロックされます。



パームレストを調整する

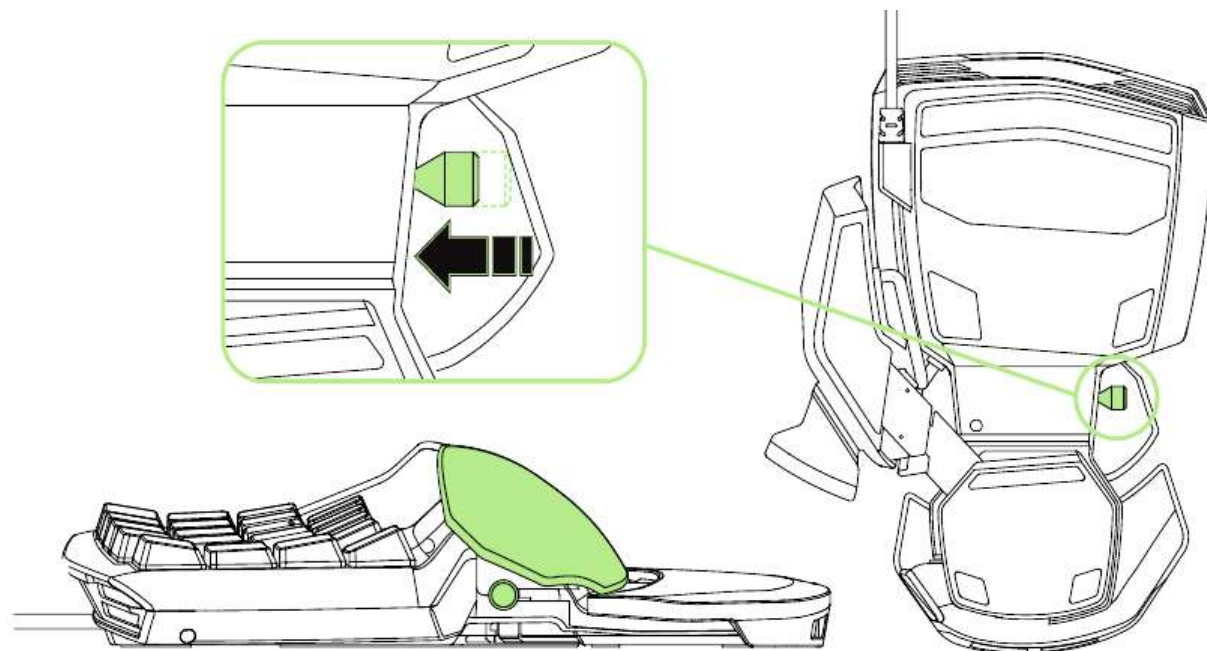
フリープレーモード

ロックピンを引くと、パームレストが可動ようになります。

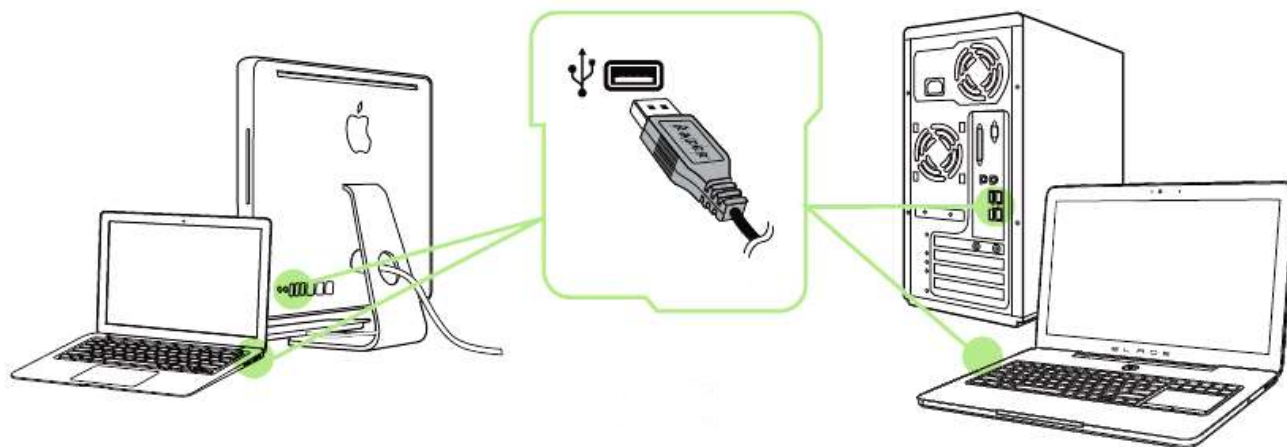


ロックモード

ロックピンを押すと、パームレストがその位置に固定されます。



6. RAZER ORBWEAVER CHROMA STEALTH のインストール方法



手順 1: ご使用のコンピュータの USB ポートにお客様の Razer デバイスを接続して下さい。

手順 2: プロンプト* が表示されたら、Razer Synapse をインストールするか、インストーラーを www.razerzone.com/jp-jp/synapse からダウンロードします。

手順 3: Razer ID を作成するか、お持ちの Razer ID で Synapse にログインします。

*Windows 10 以降の場合。

注記: デフォルトでは、Razer Orbweaver Chroma Stealth の照明はスペクトラムサイクリングに設定されます。カスタマイズするには、Razer Synapse をインストールしてください。

7. RAZER ORBWEAVER CHROMA STEALTH の設定

注意: ここに挙げられた機能を利用する為には、Razer Synapse にログインする必要があります。また、これらの機能は、使用時のソフトウェアのバージョンおよびオペレーティングシステムに応じて変更される可能性があります。

[キーパッド] タブ




[キーパッド]タブは、初めて Razer Synapse をインストールしたときに表示されるページです。このタブでは、デバイスのプロフィール、キーの割り当て、トラックパネルオプションをカスタマイズできます。



プロフィール

プロフィールとは、すべてのカスタム設定を整理することができる便利な機能で、ユーザーは無数のプロフィールを自由に設定できます。各タブに変更を加えると、現在のプロフィールに自動的に保存され、クラウドサーバーに保存されます。



 ボタンをクリックするとプロフィールを新規作成でき、 ボタンをクリックすると現在のプロフィールが削除されます。 ボタンをクリックすると、プロフィールのコピー、インポートおよびエクスポートが可能です。現在のプロフィールの名前はデフォルトで「プロフィール」ですが、[プロフィール名] の下にあるテキストフィールドに入力して名前を変更できます。[プログラムをリンク] オプションを使用して、各プロフィールは、プログラムまたはアプリケーションの実行時に自動的にアクティブ化されるように設定できます。

キーマップ

[キーマップ]は、キャラクターのクラスごとにプレイスタイルを変更する必要があるゲームでは、特に便利な機能です。キーマップを使えば、プロフィールごとに最大 8 セットまでのキー割り当てが可能です。現在のキーマップが確認しやすいように、それぞれのキーマップの キーマップインジケータに対応する色が表示されます。

キーマップ 1		キーマップ 2		キーマップ 3		キーマップ 4	
キーマップ 5		キーマップ 6		キーマップ 7		キーマップ 8	

[カスタマイズ]タブ

[カスタマイズ]タブでは、プレイヤーのゲーミングニーズに合わせて、キー割り当てやトラックパネルの感度など、デバイスの基本機能を変更できます。このタブで行った変更は、自動的に現在のプロファイルに保存されます。

上面図

トップビューからは、20 個のメカニカルキーをカスタマイズできます。



サイドビュー

サイドビューからは、サムキー、8 方向サムパッド、スペースバーアクチュエータをカスタマイズできます。



[キー割り当て] メニュー

初期状態では各キーは初期設定です。これらのキーの機能は、対象ボタンをクリックしてメインのドロップダウンメニューにアクセスすることで変更できます。



カスタマイズオプションとその説明は以下のとおりです。



デフォルト

このオプションでは、指定したキーの機能を初期状態に戻すことができます。初期状態を選択するには、[キー割り当て] メニューから [デフォルト] を選択するだけです。



キーボードの機能

このオプションからは、どのキーでも、別のキーに変更できます。キーを選択するには、メインドロップダウンメニューから(キーボード機能)を選択し、その下のフィールドに使用するキーを入力します。ここには、*Ctrl*、*Shift*、*Alt* などの修飾キーや、それらの組み合わせを入力することもできます。



マウス機能

このオプションからは、どのキーもマウスボタンに変更できます。マウス機能を選択するには、メインドロップダウンメニューから(マウス機能)を選択して、[ボタンの割り当て]サブメニューを表示します。

[ボタンの割り当て]サブメニューから選択できる機能は以下のとおりです。

- | | |
|-----------|---------------------------------------|
| 左クリック | – 割り当てられたボタンが、マウスの左クリックとして機能します。 |
| 右クリック | – 割り当てられたボタンが、マウスの右クリックとして機能します。 |
| スクロールクリック | – ユニバーサルスクロール機能を有効にします。 |
| ダブルクリック | – 割り当てられたボタンが、マウスの左ダブルクリックとして機能します。 |
| マウスボタン 4 | – 多くのインターネットブラウザで[戻る]コマンドを実行します。 |
| マウス ボタン 5 | – 多くのインターネットブラウザで[進む]コマンドを実行します。 |
| 上スクロール | – 割り当てられたボタンを使用して、[上スクロール]コマンドを実行します。 |
| 下スクロール | – 割り当てられたボタンを使用して、[下スクロール]コマンドを実行します。 |
| 左スクロール | – 左スクロール、もしくは割り当てられたコマンドを実行します。 |
| 右スクロール | – 右スクロール、もしくは割り当てられたコマンドを実行します。 |



マクロ

マクロは、キーストロークや押されたボタンのシーケンスを正確なタイミングであらかじめ記録したものです。ボタンにマクロを設定することにより、一連のコマンドが簡単に実行できます。ドロップダウンメニューからこのオプションを選択するとサブメニューが表示され、そこからあらかじめ記録しておいたマクロコマンドを選択することができます。マクロコマンドの作成の詳細は、「[マクロ]タブ」を参照してください。



デバイスの相互操作

デバイスの相互操作機能を使用すると、他の Razer Synapse 対応デバイスの機能を変更できます。これらの機能の一部は、Razer ゲーミングキーボードを使用して Razer ゲーミングマウスの感度ステージを変更する場合など、デバイス固有の機能です。[ボタンの割り当て] メニューでデバイスの相互操作機能を選択すると、サブメニューが表示されます。

[リンクするデバイス] では、現在接続されている Razer デバイスのどれをリンクするか選択でき、[機能] ではリンク先デバイスで使用する機能を選択できます。



キーマップの変更

(キーマップの切り替え) では、キーを 1 個 押すだけでキーの割り当てを簡単に入れ替えることができます。(キー割り当て) メニューから [キーマップの切り替え] を選択すると、使用するキーマップを選択できるサブメニューが表示されます。選択したキーマップに応じてサムモジュール上の LED の色が自動的に変わります。



プロファイルの切り替え

[プロファイルの切り替え]により、その場でプロファイルを変更して、あらかじめ構成しておいた設定をすべて瞬時にロードできます。[プロファイルの切り替え]をドロップダウンメニューから選択するとサブメニューが表示され、そこから使用するプロファイルを選択することができます。プロファイルを切り替えると、画面上の表示も自動的に切り替えられます。



プログラムの起動

では、割り当てたキーを使ってプログラムの起動やウェブサイトへのアクセスをすることができます。[Key Assignment] メニューから [Launch Program] を選択すると、2つのオプションが表示され、起動したい特定のプログラムの検索や、アクセスしたいウェブサイトのアドレスの入力を行うことができます。



ジョイスティック機能

このオプションを使えば、あらゆるキーの機能をジョイスティックボタンまたはアナログスティックの方向に変更することができます。ジョイスティック機能を選択するには、[Key Assignment] メニューから [JOYSTICK FUNCTION(ジョイスティック機能)] を選択します。[ASSIGN BUTTON(ボタンの割り当て)] サブメニューが表示されます。



マルチメディアファンクション

このオプションを使用すると、お使いのデバイスにマルチメディア再生コントロールをバインドできます。マルチメディアファンクションを選択すると、サブメニューが表示されます。サブメニューから選択できるマルチメディア再生コントロールを以下に一覧します。

音量ダウン	- オーディオ出力を減らします。
音量アップ	- オーディオ出力を増やします。
音量をミュート	- オーディオをミュートにします。
マイク音量アップ	- マイクのボリュームを上げます。
マイク音量ダウン	- マイクのボリュームを下げます。
セルフミュート	- マイクをミュートにします。
すべてミュート	- マイクとオーディオ出力を両方ミュートにします。
再生 / 一時停止	- 現在のメディアを再生、一時停止、または再生を再開します。
前のトラック	- 前のトラックを再生します。
次のトラック	- 次のトラックを再生します。



Windows 8 チャーム

このオプションを使用すると、キーをオペレーティングシステムのショートカットコマンドに割り当てることができます。詳細については、以下をご覧ください：

<http://windows.microsoft.com/ja-jp/windows-8/getting-around-tutorial>



Windows 바로 가기

このオプションを使用すると、キーをオペレーティングシステムのショートカットコマンドに割り当てることができます。詳細については、以下をご覧ください：

<http://support.microsoft.com/kb/126449/ja>




無効化

これは、割り当てられたボタンを使用できないようにするためのオプションです。ボタンが不要な場合や特定のボタンがゲームプレイの妨げになる場合は、[無効化]を使用します。

【ライティング】タブ







【ライティング】タブでは、バックライト用に 1,680 万色から選択してゲーミングキーパッドの外観をカスタマイズできます。また、スペクトラムサイクルオプションを選択すると、無制限に色を変更できます。

なお、このタブでカスタマイズしても、影響を受けるのはキーのライティングのみです。キーマッピングシケータ LED は影響を受けません。

他にも Chroma 対応デバイスをお持ちの場合、 ボタンをクリックすると、すべてのライティングスキームが同期されます。ただし、この同期機能が適用されるのは、選択したスキームに対応しているデバイスに限られますので、ご注意ください。



基本ライティング効果

	名前	説明	設定方法
	スペクトラム サイクル	キーパッドのライティングは 1,680 万色から無制限に切り 換わります	デフォルト効果から無期限 にサイクルを繰り返します。 追加のカスタマイズは不要 です。
	ウェーブ	キーパッドのライティングは、 デフォルトの色の範囲で選 択された方向にスクロールし ます。	ウェーブの方向は、左から 右、右から左どちらでも選 べます
	スタティック	キーパッドは選択した色で点 灯し続けます	好みのライティングカラーを お選びください
	ブリージング	キーパッドライティングは選 択した色でフェードイン/フェ ードアウトします	この設定には 2 色まで選 択できます
	リアクティブ	キーパッド上のキーを押す と、選択された色で点灯しま す。点灯したキーは指定され た時間が経過すると徐々に 消えます。	キーの色と、キーが点灯し 続ける時間の長さを選択し ます。
	リップル	キーパッドのライティングは、 押したキーの周囲でさざ波 の形になります。各波は一 度キーパッド全体に広がりま す。	最初の波の色を選択しま す。

高度なライティング設定

Razer Synapse からのアクセス機能は、Chroma 対応デバイス向けのアドバンスド Chroma コンフィギュレータです。このコンフィギュレータを開くには、[ライティング] タブのリンクをクリックします。






- 1) キーパット上でキーを選択してカスタマイズします。CTRL キーを使用して複数の地域をクリックすることも、マウスを使ってドラッグしてゾーン全体を選択することもできます。
- 2) 選択した領域のエフェクトレイヤーを追加します。
- 3) 各種オプションを使用してエフェクトをカスタマイズします。
- 4) [適用] ボタンをクリックしてすべての設定を保存し、デバイスに適用します。



Razer コミュニティによる追加の Razer Chroma ライティングプロファイルや、自分で作成したプロファイルの共有については、www.insider.razerzone.com をご覧ください。

[マクロ]タブ

[マクロ]タブから、連続したキーストロークや押したボタンを正確に登録できます。また、このタブを使用してさまざまなマクロ、例えば極端に長いマクロコマンドを自由に編集できます。



[マクロ]セクションの機能は[プロファイル]と似ています。ここでは、[マクロ名]の下にあるフィールドに名前を入力して、マクロ名を変更できます。また、[マクロ]セクションには、 ボタンをクリックする事で新しいマクロを作成するオプションや、 ボタンをクリックして現在のマクロを削除するオプション。 ボタンをクリックすると、マクロのコピー、インポートおよびエクスポートが可能です。

マクロコマンドは、 ボタンをクリックするだけで簡単に記録できます。記録開始後に押したボタンやキーストロークはすべて自動的にマクロ画面に記録されます。マクロコマンドの記録が完了したら、 ボタンをクリックしてセッションを終了します。





[マクロ]セクションでは、コマンドとコマンドの間隔時間を指定できます。[Record Delays(間隔を記録)]では、コマンドの間隔が入力したとおりに記録されます。[初期上体の…秒]では、あらかじめ定義された間隔時間(単位は秒)が間隔として適用されます。[No Delay(間隔なし)]は、ボタンやキーストロークを押す間隔がすべて除外されます。




注記: [秒]フィールドに値を入力する場合は、小数点以下第3位まで指定できます。

マクロの記録が完了したら、マクロ画面で個々のコマンドを選択して、入力したコマンドを編集することができます。キーストロークや押したボタンはそれぞれ順番に並べられます。画面の一番上には、最初のコマンドが表示されます。



 ボタンを使用して特定のコマンドを編集でき、 ボタンではコマンドを削除できます。コマンドを上下に移動するには、ボタン  と  ボタンを使用してください。


選択したコマンドの前後に、キーストローク、押したボタン、または間隔を追加する為には、 ボタンを使用します。

挿入

ボタンを押すと、マクロコマンドのリストの隣に新しい表示ウィンドウが表示されます。このウィンドウのドロップダウンメニューを使用して、ハイライトされたマクロコマンドの前または後に追加するキーストロークや間隔を挿入します。



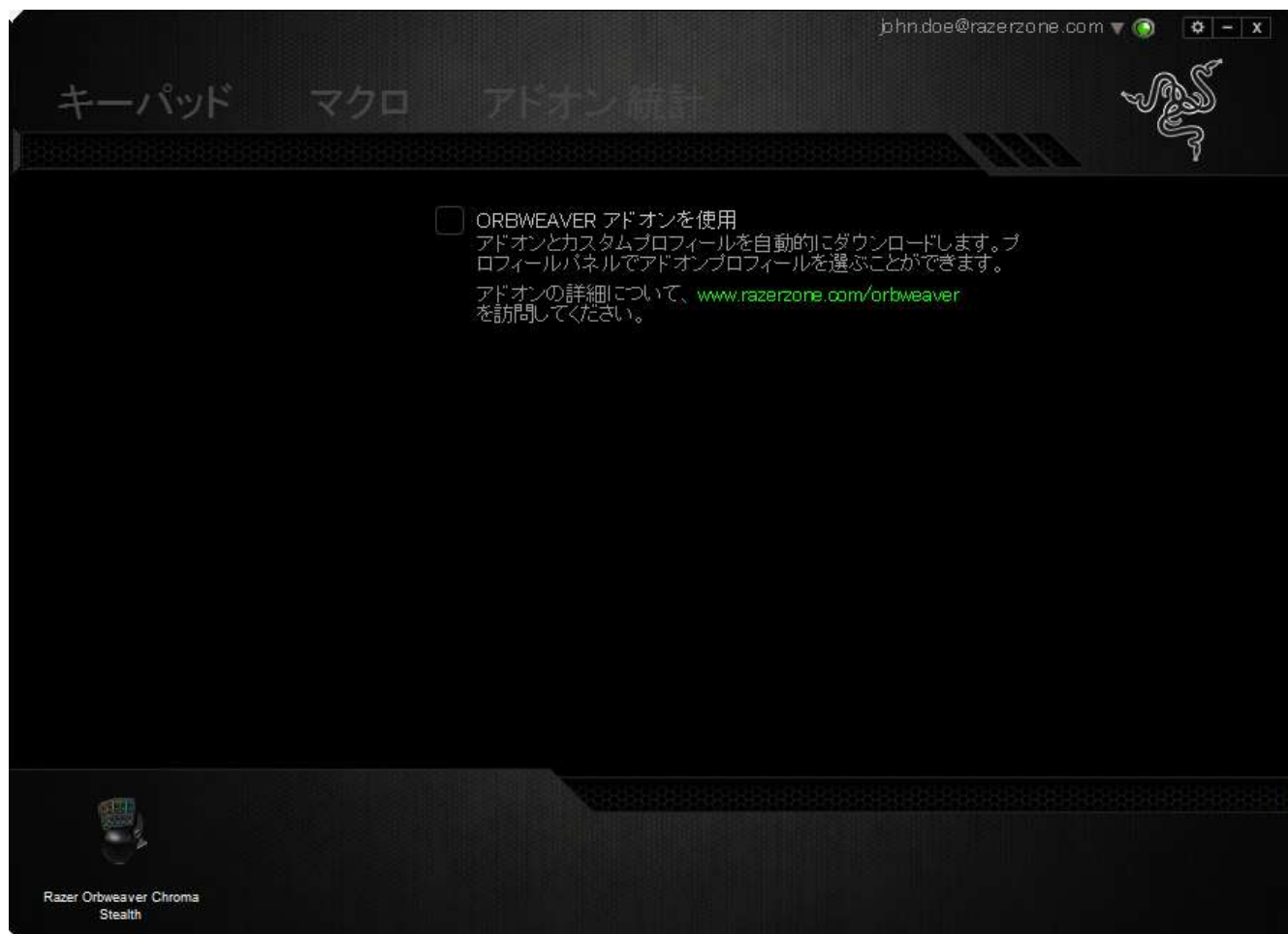



キーストロークメニューの  記録 ボタンをクリックすると、マクロコマンドのセットを新たに追加できます。また、間隔メニューを使用して持続期間フィールドに間隔時間を入力することもできます。



(アドオン) タブ

(アドオン) タブでは、カスタムインターフェイスなどのゲーム固有の設定を追加して、デバイスの使い勝手を高めることができます。Razer アドオンを使用するには、まず、(Razer Orbweaver アドオンを使用) オプションを有効にする必要があります。



次に、 ボタンを使って、ゲームプログラムまたはゲームアプリケーションを検索します。最後に、(アカウントを同期化)]の横にあるドロップダウンメニューから、ゲームのユーザーアカウントを選択します。



(アカウント情報) 画面に、ユーザーアカウントに関するすべての情報が表示されます。

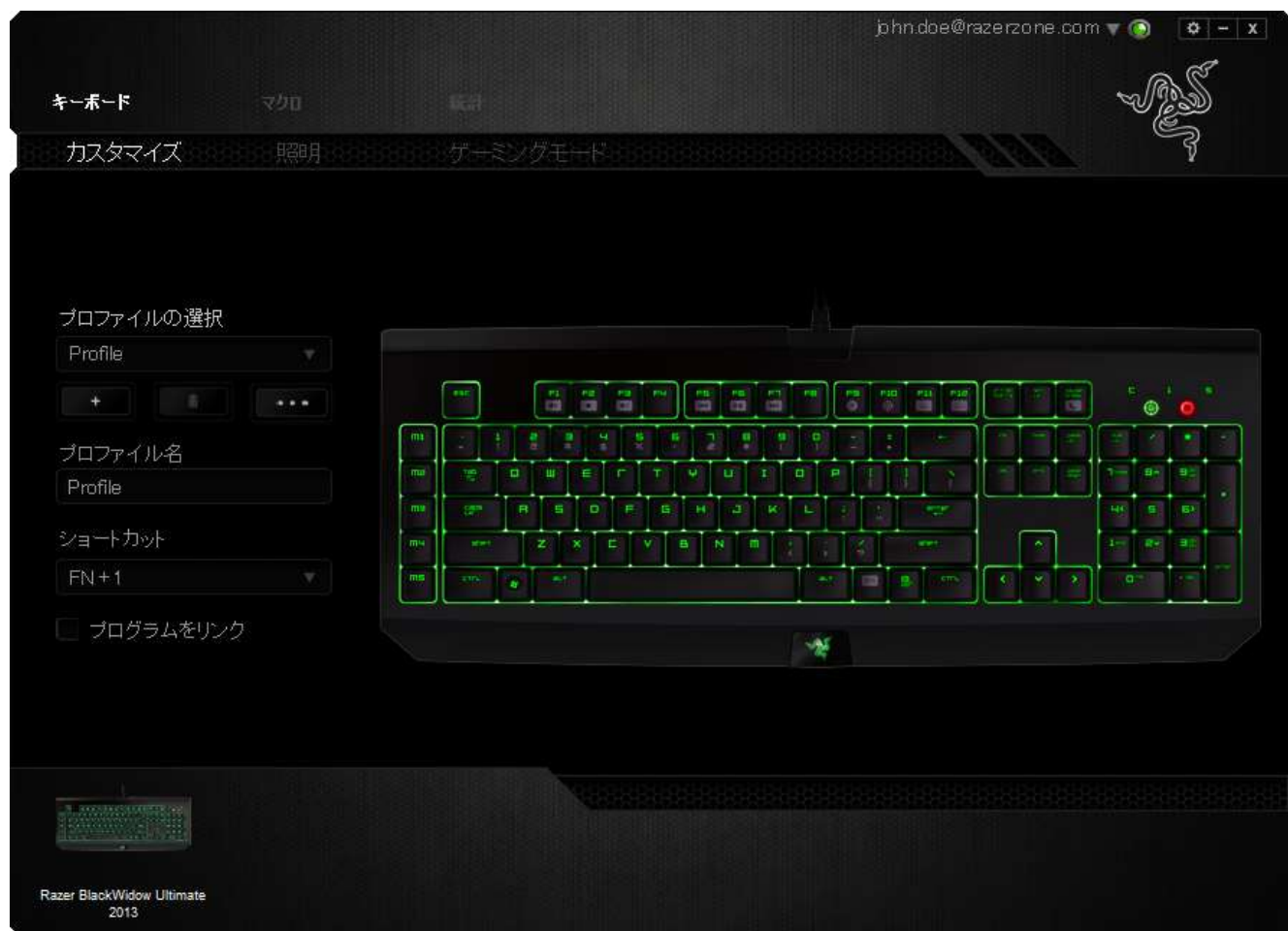
統計とヒートマップ

注意:ここに表示される画像は参照目的でのみ提供されており、実際のデバイスとは異なる場合があります。


統計とヒートマップを使用すると、ゲーム中のマウスクリック回数、マウスの動き、キーボードの使用状況をトラッキングし、それをヒートマップオーバーレイ形式で視覚表示することで、ゲームプレイを分析できます。この機能はデフォルトで無効になっています。この機能を有効にするには、Razer Synapse でユーザー名の横にある通知アイコンをクリックし、[統計とヒートマップを有効にする] を選択します。






表示されるダイアログボックスで機能を必ず有効にしてください。Razer Synapse に戻ると、新しい [統計] タブが使用可能になります。タブをクリックするだけで、機能ウィンドウが開きます。



ゲームリスト

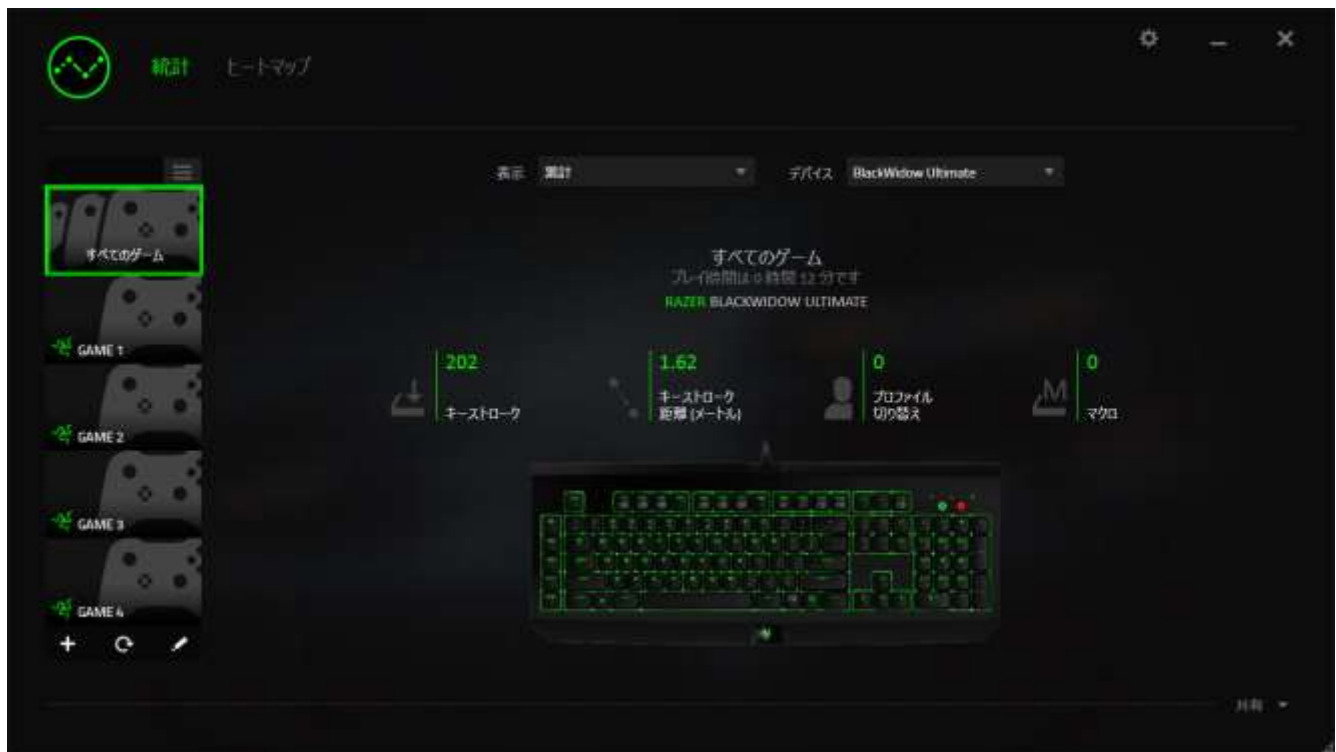
統計とヒートマップは、各ゲームの全サポート対象デバイスの使用状況をトラッキングします。この機能を有効にすると、システムにインストールされたゲームを探すため、システムを自動的にスキャンします。見つけたゲームは画面左側のゲームリストに追加されます。 クリックすると、ゲームリストを表示/非表示にできます。



このリストでは、自動検出されなかったその他のゲームを  ボタンを使用して追加したり、 ボタンを使用してゲームを編集したり、 ボタンを使用してシステムを再スキャンして新しくインストールされたゲームを検索したりすることができます。

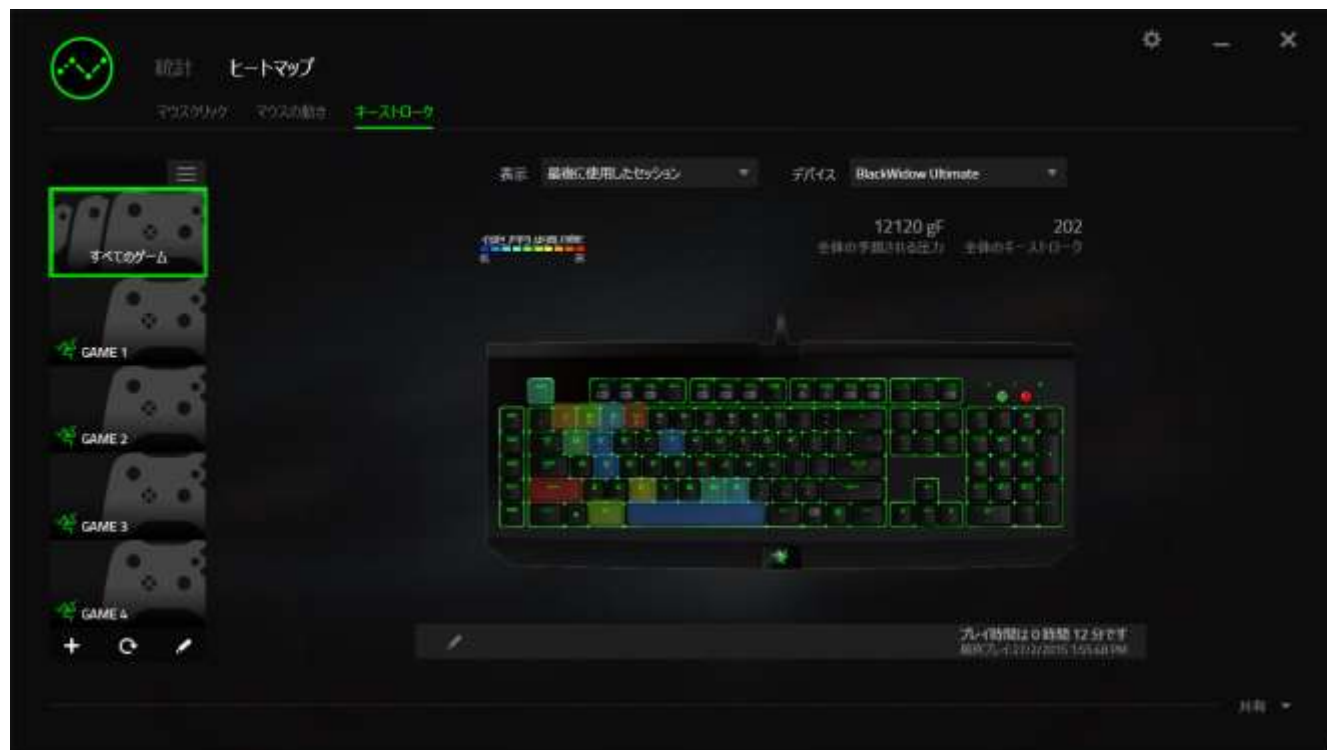
[統計] タブ

[統計] タブにはデフォルトで、全ゲームの全期間にわたるすべての Razer デバイスの全体統計が表示されます。左側のゲームリストから特定のゲームを選択し、[表示] ドロップダウンメニューを使用して期間を変更したり、[デバイス] ドロップダウンメニューを使用して Razer デバイスを変更したりすることができます。



[ヒートマップ] タブ - キーボード

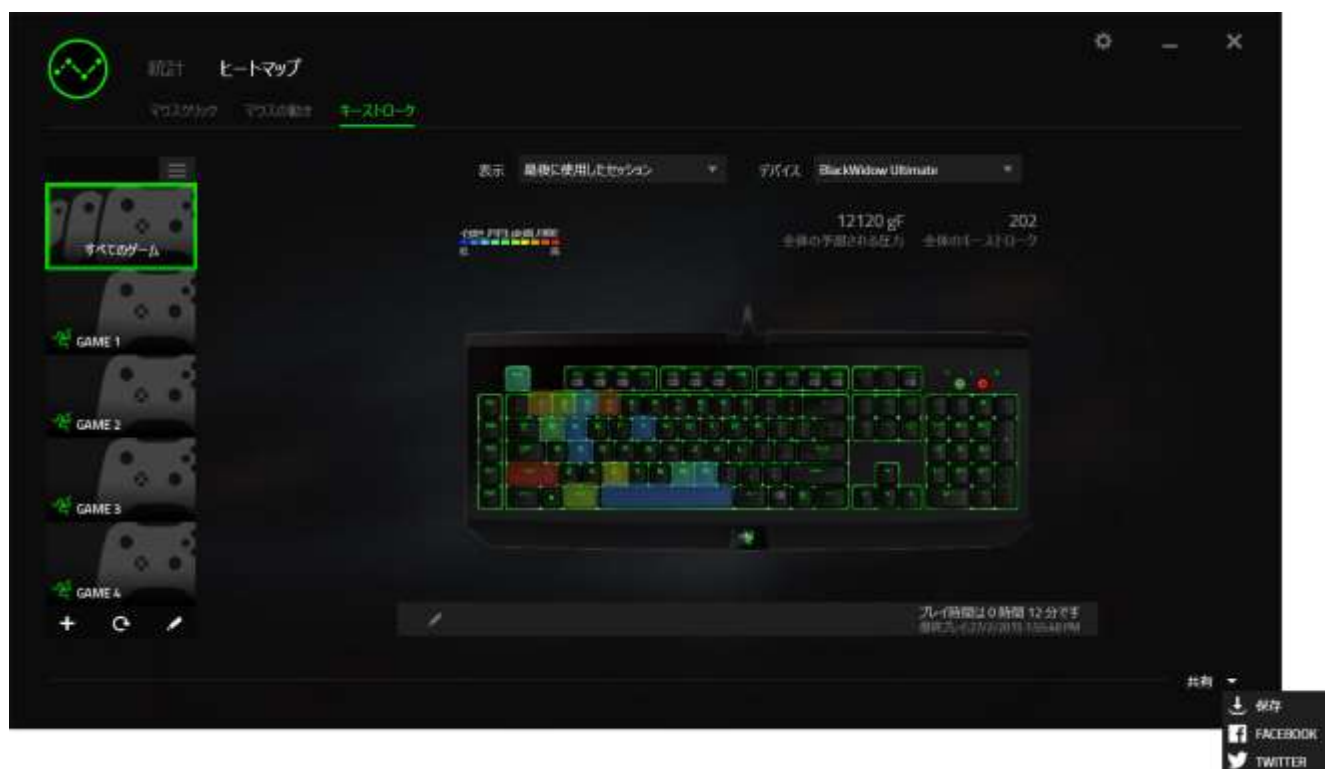
[ヒートマップ] タブには、ゲームリストにある各ゲームに対してご使用の Razer デバイスで最も使用頻度の高いキーが表示されます。




ソーシャルメディア

ヒートマップ画像は、Facebook や Twitter などのソーシャルメディアネットワークで Razer Synapse から直接共有できます。

[ヒートマップ] タブで、画面右下の [共有] ボタンをクリックします。ログインしていない場合は、選択したソーシャルメディアに既存のアカウントを使用してログインするよう求められます。



また、[設定] 画面からまずログインし、ソーシャルメディアのアカウントにログインすることもできます。[統計とヒートマップ] ウィンドウで、をクリックします。[アカウント] タブを選択します。同期されるソーシャルメディアネットワークの横にある[接続]をクリックします。ログイン詳細を入力し、接続が完了するまでしばらく待ちます。



8. 使用上の注意とメンテナンス

安全に使用するためのガイドライン

Razer Orbweaver Chroma Stealth の使用時に、最大限の安全を保証するため、以下のガイドラインに従うことを推奨します。

1. ラップトップに動作上の問題があり、トラブルシューティングで解決できない場合は、Razer ホットラインに連絡するか、www.razersupport.com でサポートを依頼してください。どのような状況でも、ご自身では修理しないでください。
2. ラップトップを分解する(この場合、補償の適用外になります)、ご自身で修理を行なう、問題のある状態で操作することなどは絶対に行わないでください。
3. ラップトップが、液体、湿気、または水分に触れないようにしてください。ラップトップは指定された温度の範囲内(摂氏 0 ~ 35 度、華氏 32 ~ 95 度)で使用してください。この範囲外の温度で操作した場合、適温範囲に温度が安定するまでラップトップを取り外して、電源をオフにしておきます。

快適性

ここではラップトップを快適に使用するためのヒントをご紹介します。研究によると、長時間の同じ動きの繰り返し、コンピュータ周辺機器の不適切な位置、不適切な姿勢、そして悪い習慣などは身体的な快適性を損ない、神経、腱や筋肉の障害につながる可能性があります。次は、怪我を予防し、Razer Orbweaver Chroma Stealth を最も快適に操作するためのガイドラインです。

1. キーボードとモニタを正面に置き、マウスをその横に置きます。肘は体の横のあまり遠くない位置になるようにし、簡単にマウスへ届くようにします。
2. 椅子とテーブルの高さを調節し、キーボードとマウスが肘よりも低い位置になるようにします。
3. 足はしっかりと支えのある場所に置き、姿勢を正し、肩の力を抜きます。

4. ゲーム中は、手首の力を抜きまっすぐにしておきます。手で同じ動作を繰り返す場合は、長時間手を曲げたり、伸ばしたり、ひねったりすることは避けてください。
5. 手首を堅い面に長時間乗せないようにします。ゲーム中はリストレストを使い、手首をサポートしてください。
6. ゲーム中の繰り返しや、厄介な操作を最小限にするために、マウスのボタンをお好みのゲーミングスタイルにカスタマイズしてください。
7. 長時間同じ姿勢で座らないようにしてください。休憩を挟んで立ち上がり、デスクから離れて、腕、肩、首と脚を伸ばすような運動をしてください。
8. マウスの使用中に手、手首、肘、肩、首、または背中に、痛み、麻痺、またはしびれのような身体的に不快適さを感じた場合は、直ちに医師の診断を受けてください。

メンテナンスと最適な使用環境

Razer Orbweaver Chroma Stealth を最適な条件で維持するためには、最低限のメンテナンスが必要です。月に一度、デバイスを USB ポートから取り外して、お湯で湿らせた柔らかな布か麺棒などを使って、埃がたまらないように清掃することを推奨します。石鹼や強力な洗剤などは使わないでください。

9. 法的権利

著作権および知的財産権情報

©2015 Razer Inc. 特許申請中。All Rights Reserved. 本書に記載されている Razer、Razer の三頭ヘビのロゴ、変形文字の Razer 社名ロゴ、及びその他の商標は、米国及び/またはその他の国で登録されている Razer Inc. および子会社または関連会社に帰属します。

Windows および Windows ロゴは、Microsoft グループ企業各社の商標です。

Mac OS、Mac および Mac のロゴは、Apple 社の商標または登録商標です。

Razer Inc. (「Razer」) は、本マスターガイドに記載されている製品に関する、著作権、商標、企業秘密、特許、特許出願、またはその他の知的財産権を（登録、未登録に関わらず）所有することができます。本マスターガイドの提供により、上述の著作権、商標、特許、または他の知的所有権の使用許諾がお客様に付与される訳ではありません。Razer Orbweaver Chroma Stealth 製品（「製品」）は、パッケージなどに掲載された写真と異なる場合があります。Razer 社は、上記のような差異または外観上の誤りには責任を負わないものとします。本書に記載されている情報は、予告なく変更される場合があります。

製品の限定保証

製品の限定保証の最新かつ現行の条件については、www.razerzone.com/warranty を参照してください。

法的責任の制限

いかなる場合も、Razer は、製品の流通、販売、転売、使用、または製品が使用できないことから生じる、いかなる利益損失、情報やデータの喪失、特別な、偶発的な、間接的な、懲罰的な、必然的な、または偶発的な損傷に責任を負いません。いかなる場合も、Razer 社の債務は、製品の小売購入額を超えることはないものとします。

調達費

誤解を避けるために、Razer は、損傷の可能性を知らされていた場合を除き、いずれの調達費に対して責任を負いません。また、Razer は、購入時に支払われた小売金額を超える調達費にはいかなる責任も負わないものとします。

一般条件

上記条件は、製品が購入された法域の法律の下で管理、解釈されるものとします。本書内のいずれかの条項が無効あるいは法的強制力がないと考えられる場合、その条項は（その条項が無効あるいは法的強制力がない限りにおいて）無効となり、残りの条項のいずれも無効になることなく、除外されるものとします。Razer 社は、いずれの条項も予告なしにいつでも修正する権利を留保します。

This device is manufactured under one or more of the following patents:

U.S. Pat. Nos. 8,711,095; 8,367,947; 8,605,063; 8,110,290; 8,566,431; 8,119,9117;

P.R.C. Pat. Nos.[中华人民共和国发明专利号] ZL 200580049373.7;
ZL200680054309.2; ZL200980102126.7;

TW Pat. Nos. I 370219; I455020; 台灣第 I 370219 號專利; 台灣第 I 455020 號專利

KR Pat. Nos. 10-1260377; 10-1278955; 10-1451249; 10-1445943;

Further patents pending in various territories [专利申请, 尚未授权].